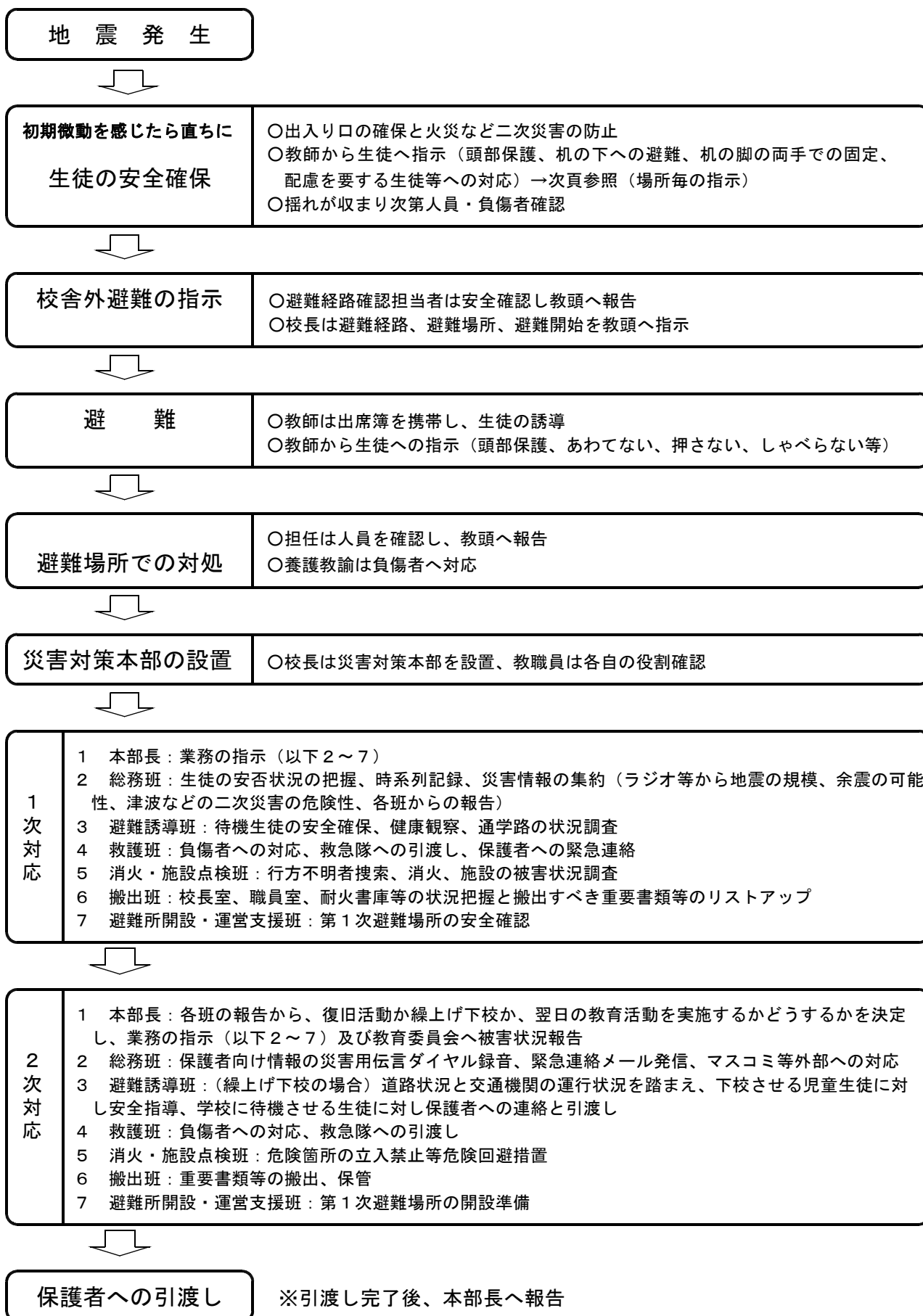


### (3) 地震発生時の対応 ～①生徒在校時～



～基本的な安全確保の対応～

ア 授業中

※避難経路の確認、避難の指示は職員室で待機中の教職員が行う。

場 所	共 通 事 項	個 別 事 項
普通教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教師の指示による安全確保の的確な指示する（頭部を保護する、窓・壁際・棚・ロッカーから離れる）</li> <li>○避難経路を確保する</li> <li>○火気使用中であれば消火する</li> <li>○生徒の人員等状況確認や周囲の安全を確認する</li> <li>○地震や二次災害に備え、児童を落ち着かせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○机の下にもぐらせ、机の脚を両手でしっかり持つように指示する</li> <li>○火気使用中であれば消火を指示する</li> </ul>
特別教室		<ul style="list-style-type: none"> <li>○実験・実習中であれば、危険回避を指示する（機器を止める、火を消す）</li> </ul>
体育館		<ul style="list-style-type: none"> <li>○中央に集合させ、体を低くするように指示する（建物の構造や体育用具の位置によっては、柱や壁に寄り添うほうがよい場合もある）</li> </ul>
運動場		<ul style="list-style-type: none"> <li>○建物、サッカーゴールや鉄棒等の固定遊具から離れ、中央に集合させ体を低くするよう指示する</li> </ul>
プール		<ul style="list-style-type: none"> <li>○すみやかにプールの縁に移動させ、縁をつかむよう指示する</li> <li>○揺れが収まれば、速やかにプールから出るよう指示する</li> <li>○避難準備を指示する（サンダル・靴を履き、衣服やバスタオルで身を守る）</li> </ul>
図書室		<ul style="list-style-type: none"> <li>○書棚から離れるよう指示する</li> </ul>

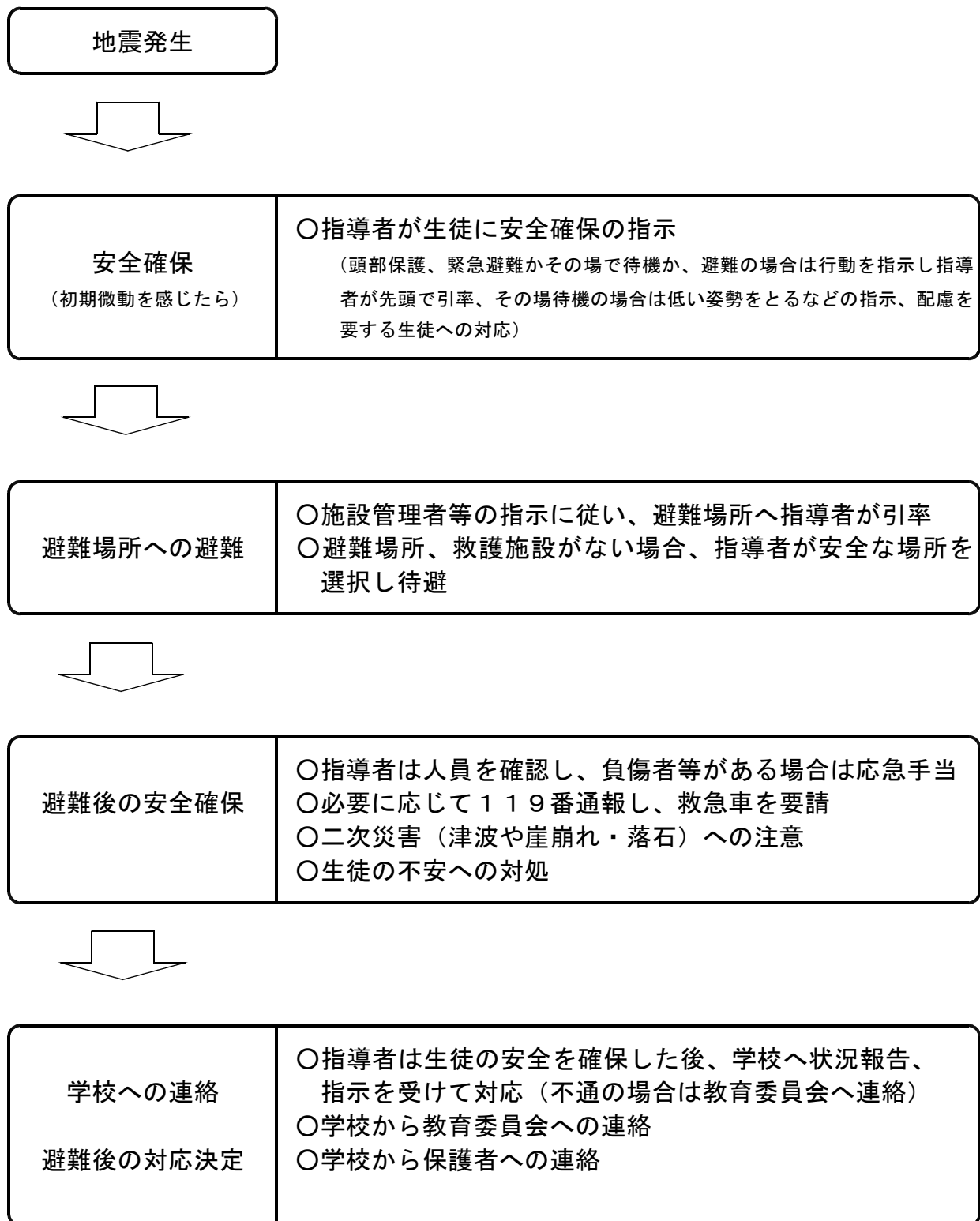
イ 始業前、休み時間、放課後（教師と児童が離れている場合）

場 所	児童の行動 （日常の防災教育の中で予め指導）	教 職 員 の 対 応
階段、廊下、トイレ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○揺れている間は、帽子や上着等で頭部を保護してじっと待機する</li> <li>○落下物や倒壊物に気をつける</li> <li>○揺れが収まり、教師の指示に従い、校舎外避難場所に避難する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一斉放送等により全校に指示する（揺れが収まるまで、頭部を保護して待機するよう指示する）</li> <li>○教職員は手分けして生徒の安全確保、指示誘導する</li> <li>○校舎外にいる児童の安全確保、負傷者の応急手当をする</li> </ul>
運動場、中庭等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○周囲の安全確認をする</li> <li>○建物、ブロック塀、窓ガラスの近く、サッカーゴールや鉄棒等の固定遊具から離れる</li> <li>○揺れが収まるまで、頭部を保護し広い場所の中央で待機する</li> </ul>	

ウ 登下校時

場 所	児童の行動	教職員の前指導
山間部	○山際から離れる	○崖崩れ、土砂崩れがあることを指導する
河川沿い	○河川から離れる	○海のそばでは津波により増水することと、暴風雨時及びその後の増水について指導する

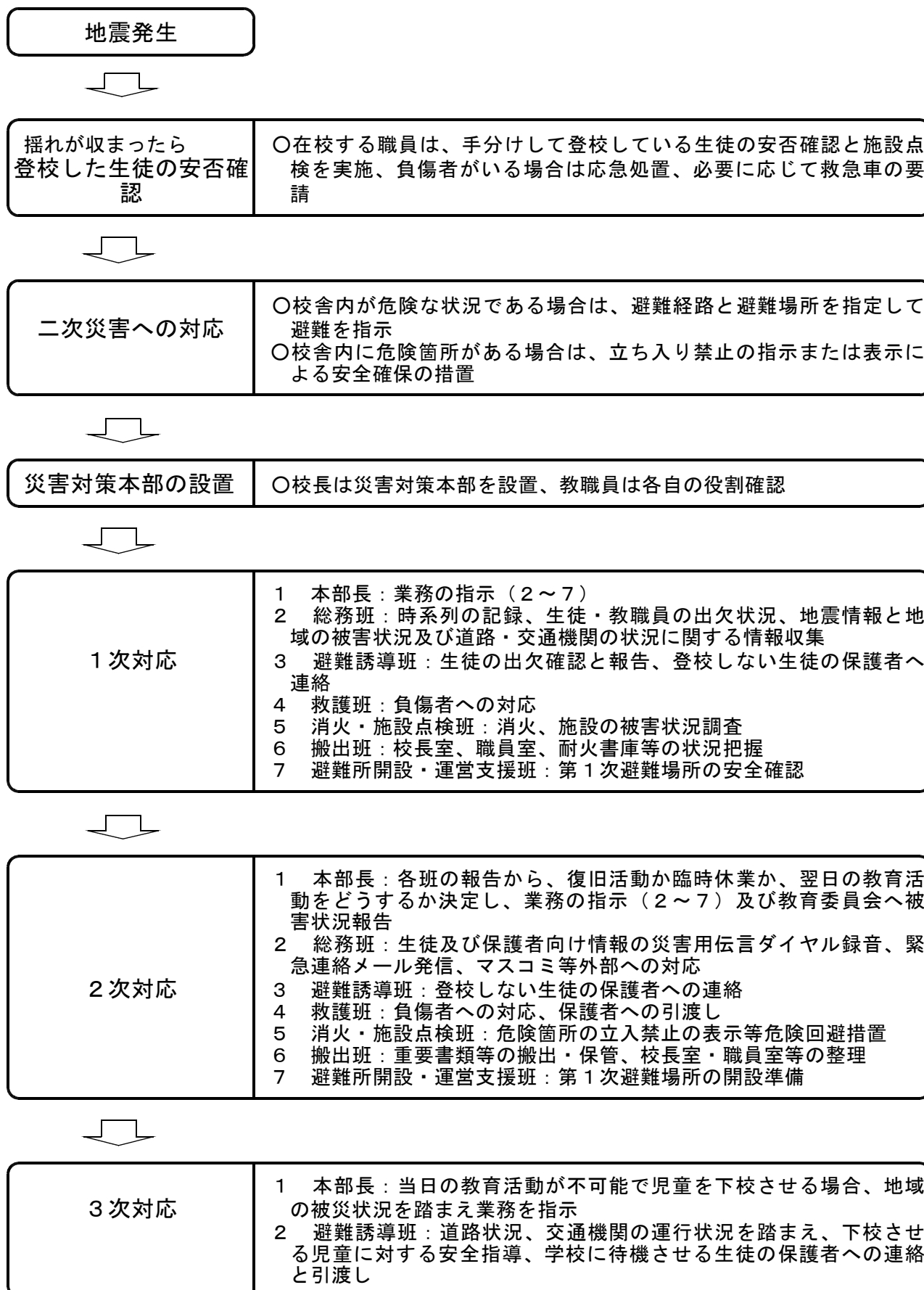
### (3) 地震発生時の対応 ～②校外活動時～



※校外活動に際しての事前確認及び事前指導

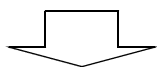
- ・見学先の避難経路・避難場所の確認と施設等管理者等との安全面の打合せ
- ・校外活動時の留意事項の指導徹底(指導者の指示をよく聞くこと、一人で行動しないこと、トイレ等で集団を離れる場合は断ること等)

### (3) 地震発生時の対応 ～③登校時～



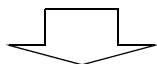
### (3) 地震発生時の対応 ～④下校時～

地震発生



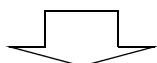
災害対策本部の設置

○校長は災害対策本部を設置、教職員は各自の役割確認



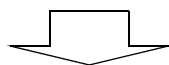
1次対応

- 1 本部長：業務の指示（2～7）
- 2 総務班：時系列の記録、地震情報と地域の被害状況及び道路・交通機関の状況に関する情報収集
- 3 避難誘導班：在校している生徒の把握と安否確認
- 4 救護班：負傷者への対応
- 5 消火・施設点検班：消火、施設の被害状況調査
- 6 搬出班：校長室、職員室、耐火書庫等の状況把握
- 7 避難所開設・運営支援班：第1次避難場所の安全確認



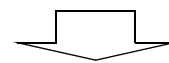
2次対応

- 1 本部長：各班の報告・地域の被害状況・近隣校の情報から、翌日の教育活動を実施するかどうかを決定、教育委員会へ1次対応時点での被害状況報告、業務の指示（2～7）
- 2 総務班：生徒及び保護者向け情報の災害用伝言ダイヤル録音、緊急連絡メール発信、マスコミ等外部への対応
- 3 避難誘導班：道路状況、交通機関の運行状況を踏まえ下校させる児童への安全指導、学校待機生徒の保護者への連絡と引渡し、安否未確認児童の安否確認
- 4 救護班：負傷者への対応、保護者への引渡し
- 5 消火・施設点検班：危険箇所の立入禁止の表示等危険回避措置
- 6 搬出班：重要書類等の搬出、保管、校長室、職員室の整理
- 7 避難所開設・運営支援班：第1次避難場所の開設準備



3次対応

- 1 本部長：各班の報告から状況把握、生徒の安否確認と教育活動実施に向けた業務の指示（2～7）
- 2 総務班：外部への対応、修繕箇所のリスト作成
- 3 避難誘導班：安否未確認生徒の保護者との対策協議、学校待機児童の引渡し
- 4 救護班：負傷者への対応、保護者への引渡し
- 5 消火・施設点検班：校舎内整理
- 6 搬出班：校舎内整理
- 7 避難所開設・運営支援班：避難場所運営の支援

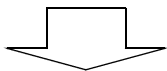


翌日の業務指示

- 1 本部長：各班の報告から状況把握、翌日の業務を指示

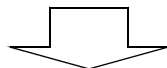
### (3) 地震発生時の対応 ～⑤夜間・休日等～

地震発生



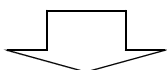
教職員の参集

○教職員は、自らの家族等の安全を確保した後、学校に参集



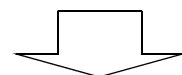
災害対策本部の設置

○校長は災害対策本部を設置、各教職員は各自の役割確認



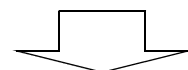
1次対応

- 1 本部長：業務の指示（2～7）
  - 2 総務班：時系列記録、災害情報の集約（ラジオ等から地震の規模、余震の可能性、津波などの二次災害の危険性、各班から、学校周辺の視察から）※周辺視察は生徒の登校が可能かという視点で
  - 3 避難誘導班：
  - 4 救護班：
  - 5 消火・施設点検班：
  - 6 搬出班：
  - 7 避難所開設・運営支援班：第1次避難場所の安全確認
- } 施設の被害状況調査



2次対応

- 1 本部長：各班の報告・地域の被害状況・近隣校の情報から、翌日の教育活動を実施するかどうかを決定、教育委員会へ1次対応時点での被害状況報告、業務の指示（2～7）
- 2 総務班：生徒及び保護者向け情報の災害用伝言ダイヤル録音、緊急連絡メール発信
- 3 避難誘導班：生徒へ翌日の連絡
- 4 救護班：校舎内整理
- 5 消火・施設点検班：危険箇所の立入禁止の表示等危険回避措置
- 6 搬出班：校舎内整理
- 7 避難所開設・運営支援班：第1次避難場所の開設準備



翌日の業務指示

- 1 本部長：各班の報告から状況把握、翌日の業務を指示